

事務事業名		地域情報化推進協議会運営事務					評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)			
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり					事業区分	担当組織	担当部	行政経営部	担当課	行政経営課
	政策	2 自立した行政経営によるまちづくり						担当係	情報システム係	担当課長名	齋川一彦	
	施策	1 効率的な行政経営の推進						新規事業・継続事業	継続事業			
	基本事業	2 効率的・効果的な事務事業の推進と組織編成						実施計画事業・一般事業	一般事業			
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名		市単独事業・国県補助事業	市単独事業			
	2249	1	2	1	18	地域情報化推進協議会運営事務		任意的事業・義務的事業	任意的事業			
								実施方法	直営			
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	16年度～ 年度		根拠法令 条例等	佐野市地域情報化推進協議会設置要綱 佐野市情報化推進協議会設置要綱		事業分類	審議会・協議会等運営事業			
								リーディングプロジェクト	該当なし			
								市長マニフェスト	該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
市の情報化計画の具現化に向けた施策等について意見を伺うことを目的とした、学識経験者や関係機関等の委員15人以上で組織された地域情報化推進協議会を運営する事業であり、所掌事務は次のとおりです。 ① テレトピア計画の推進に関すること。 ② ニューメディアの啓発及び普及に関すること。 ③ ニューメディアの活用方法の検討に関すること。 ④ その他 ニューメディアに関すること。 佐野市の情報化計画を策定するに当たり市民から意見を伺うことを目的とした、学識経験者や関係機関等の委員15人以上で組織された協議会を運営する事業であり、所掌事務は次の事項について市長に提言を行うことです。 ① 情報化の現状及び課題に関すること。 ② 計画の目標及び基本方針に関すること。 ③ 計画に係る施策に関すること。 ④ その他 計画の策定に関し必要と認める事項。			地域情報化推進協議会については、開催しなかった。 情報化推進協議会については、委員の任期が計画策定までであり、平成24年度に情報化計画を策定したため、開催しなかった。							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			地域情報化推進協議会開催回数	回	0	0	2			
			情報化推進協議会開催回数	回	0	0	0			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
佐野市地域情報化推進協議会委員 佐野市情報化推進協議会委員			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			地域情報化推進協議会委員	人	14	14	14			
			情報化推進協議会委員数	人	0	0	0			
目的										
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
佐野市地域情報化推進協議会に、市の情報化計画等について意見を伺う。 佐野市情報化推進協議会に情報化計画策定の際に情報化計画について意見を伺う。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			地域情報化推進協議会により得られた意見・提案数	件	0	0	10			
			情報化推進協議会により得られた意見・提案数	件	0	0	0			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
総合計画に基づいた効率的・効果的な事務事業の執行を推進するとともに、それに向けた組織編成がなされる。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			廃止した事務事業数	事業	130	89	115	110	105	
			見直しの図られた事務事業数	事業	465	498	595	590	585	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	0	0	60	60	60	
	事業費計(A)	千円	0	0	60	60	60	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
				0	報償金	60	報償金	60
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2
	のべ業務時間	時間	10	10	10	10	40	
	人件費計(B)	千円	39	39	39	39	158	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	39	39	99	99	218	

事務事業名	地域情報化推進協議会運営事務	担当部	行政経営部	担当課	行政経営課	担当係	情報システム係
-------	----------------	-----	-------	-----	-------	-----	---------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	産・学・官・民一体となって、地域社会の活性化及び市民生活の向上に資するため、佐野市テレビピア計画の実行を促進し、高度情報化による地域の発展に寄与することを目的とし、協議会を設立した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	各種情報システム、特にインターネットの普及により情報通信基盤の重要性は、益々増大している。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	3庁舎及び4支所で、同様の処理ができるようネットワークを整備することについて、議会や市民から要望があった。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持につき対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	電子市役所の推進に関し、市の情報化施策に市民等の意見を反映させるために必要であるので、市の政策体系に結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	市の情報化施策に、市民等の意見を反映させるためのものであり、市が行うものである。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	市の情報化に関して、市民等の意見を反映させるためのものであり、対象と意図は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	学識経験者や関係機関等から意見を伺うものであり、成果の余地向上という判断にはなじまないものである。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	・広く意見を求めるために必要な最低限の委員構成で、事業費の削減はできない。 ・協議会を開催するための人件費であり、削減余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	協議会の運営に関する事務であり、受益者負担を求めるものではない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	市の情報化の諸施策に関し、意見を聞く貴重な場であり、廃止・休止はできない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			